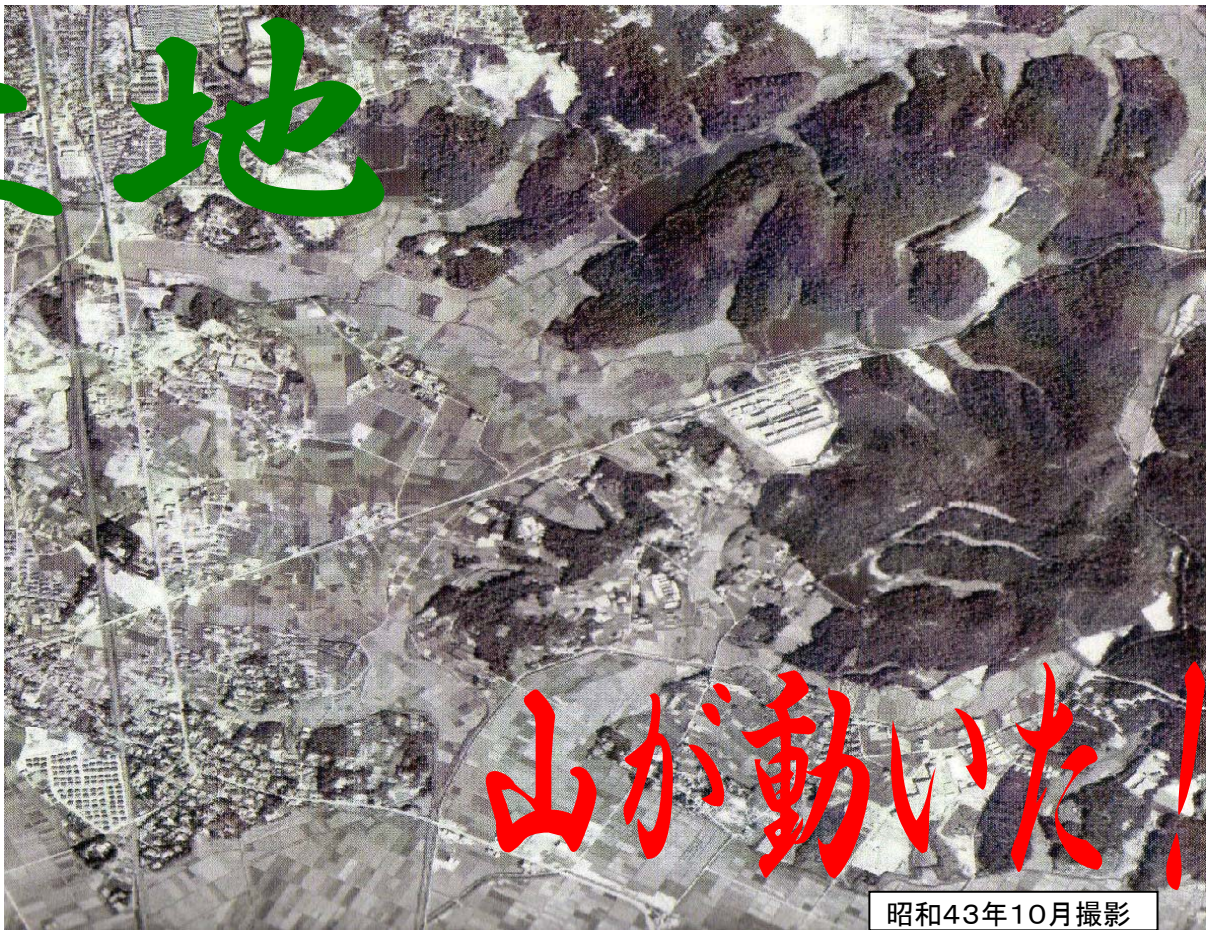
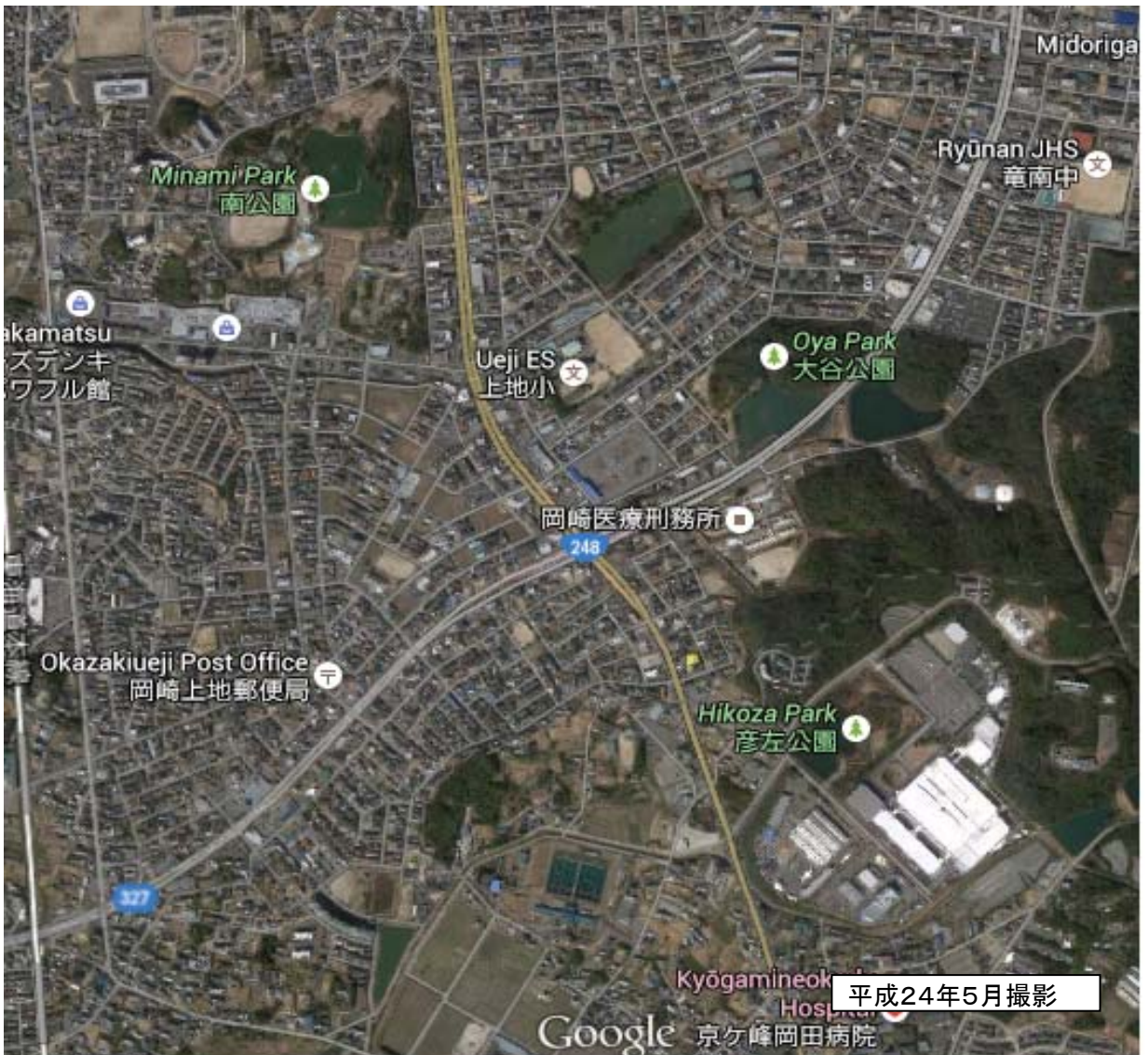


上地



昭和43年10月撮影



平成24年5月撮影

まちのなりたち



土地区画整理事業
山を削り山が動いています

明治二十二年

若松村が岡崎市と合併。大字若松となる
上地村が福岡村と合併。大字上地になる

昭和三年

岡崎村が岡崎市に合併。岡崎市若松町になる

昭和三十年

福岡町が岡崎市に合併。岡崎市上地町になる

昭和三十七年

医療刑務所が康生町より現在地に移転する

昭和四十七年

若松土地区画整理事業起工式

昭和四十九年

市営若松住宅一号棟完成(五・六号棟昭和五十一年)

昭和五十年

上地土地区画整理事業起工式

昭和五十四年

若松地区町名変更

昭和五十五年

若松土地区画整理事業完成

昭和五十八年

愛知県岡崎勤労福祉会館開館

昭和六十年

上地小学校開校、上地区区創立
(上地四区・上地五区・上地六区・上地八区・若松新町・若松東6町内会を創立)



上地小学校工事中 (1983)

昭和六十一年

上地九区が、上地八区から分離
竜南中学校開校

昭和六十二年

学区こどもの家開設

昭和六十三年

上地七区が、上地四区・上地六区から分離、上地十区が、上地九区から分離
上地小女子バレー全国大会出場(以後五回、男子バレーも平成二年以後三回)



上地小学校開校式 (1983)

平成元年

第一回学区新年交礼会開催
上地地区町名変更

平成二年

第一回学区親子夏祭り開催

平成九年

上地五区婦人自主防災クラブ、上地地区婦人自主防災クラブに改組

平成十二年

東海豪雨、砂川が氾濫する

平成十五年

若松東の消防、岡崎消防団から福岡消防団に編入し学区全て福岡消防団へ

平成十八年

南部地域交流センター「よりのなん」開館

平成二十年

八月末豪雨、砂川が氾濫する

平成二十三年

岡崎市総合学習センター(旧岡崎勤労福祉会館)開館



24回(2013)の学区親子夏祭り



上地小女子バレー全国大会出場(1988)

上地区は、昭和三十七年に岡崎医療刑務所が康生町から移転をしてきた当時でも、奥山田池から大谷池にかけて五〇メートルを超える山が続いたぬきやキツネが出没したそうです。山裾から西側は田畑が続く、人家は旧国道二四八線沿いに百戸程度の町でした。モーターゼーションの発達により、交通量の多くなった国道二四八号線の交通緩和を図るため、国道二四八号線のバイパスを建設する用地の確保に向け、昭和四十七年に若松地区から始められた土地区画整理事業で、山を切り開きその土砂で低湿地を埋め大規模な宅地造成がされました。まさに、「山が動いた！」の開發事業でした。

日本全国から多くの方々に住まいを求め、多くの住宅建設がされ、昭和五十八年四月に世帯数12110世帯、人口4369人で学区・学校が創立されました。

新しく住まいなられた方々が、「ふるさと上地」を合言葉に学区諸団体と一体となり、「学区新年交礼会」「学区親子夏祭り」などの諸事業を展開し、学区民の融和を図り発展を続ける学区です。

地名の由来

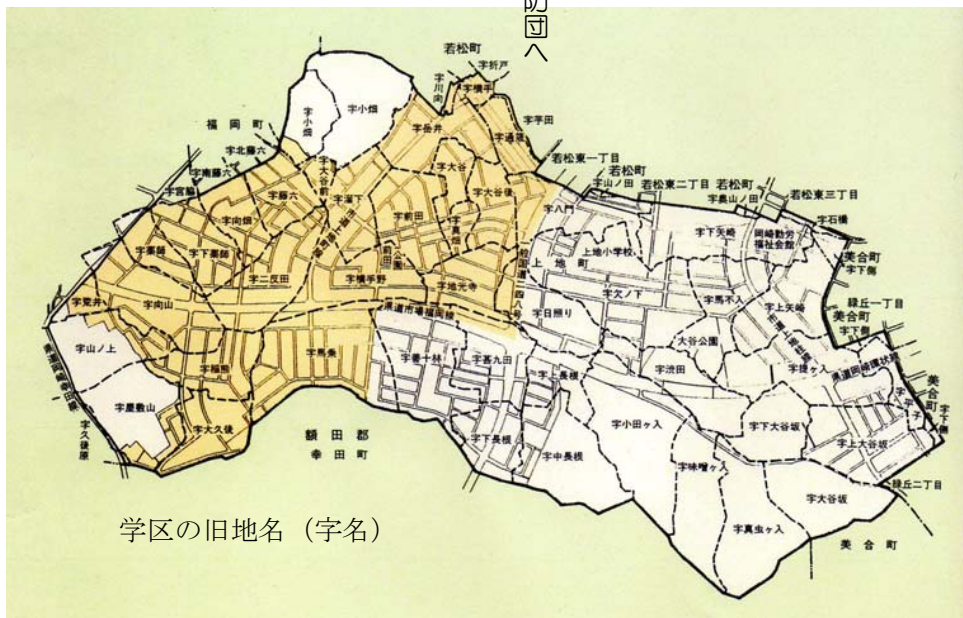
上地 西部に存在したという菱池沼に対して台地上に当たる地形から名付けられたと伝承
若松 矢作川沿岸にあったという若松原に由来するとも
門松を領主に謙讓していたことに由来するとも

学校30周年記念の航空写真をここに貼ります。

上地小学校創立30周年年記念写真(2013)



交通の要国道248号線と環状線の交差点(上地3三丁目交差点)(2015)



学区の旧地名(字名)

まちものがたりマップ

上地学区は、創立三十五年の新しい学区です。日本全国からみえた方が多く住んでみえる新しい学区です。学区の皆さんの思いのある場所をあげていただきました。



① 灌漑用池として整備された奥山田池。今は、奥山田池園地として市民の散策の場となっている



② 上地小学校開校・学区創立10周年を記念して小学校に設置された記念碑



③ 土地区画整理事業で、緑地帯として保存され、キャンプ場などが整備された大谷公園



④ 濱街道と鎌倉街道の辻の「藤六のお地藏様」地蔵公園東に移設された



⑤ 吉良道大谷坂の山中、奇声で旅人を震えあがせた「うなり石」。今は、上地八幡宮に

⑤

④

③

②

①

地図は、今後変わります



上地八景
 学区・学校創立6年を過ぎた頃、上地の由緒ある史跡や自然景観、開発目覚ましい年の姿などを「上地八景」として学区で選定した。
 ①奥山田池 ②国道248号線 ③砂川④円光山寂静寺 ⑤百丈山三善寺 ⑥上地湿原 ⑦大谷公園 ⑧県道岡崎衣浦線

学区・学校創立10周年を過ぎ、一部見直しがされ「新上地八景」として選定された。
 ①奥山田池 ②ふる里上地像 ③上地坂④砂川 ⑤円光山寂静寺 ⑥百丈山三善寺 ⑦大谷公園 ⑧憩いの緑道

再検討



愛知県勤労福祉会館の閉館後、岡崎市総合学習センターとして活用

再検討



銅鐸をイメージして整備された大谷公園の展望台

⑧



土地区画整理事業で整備された緑道。通学路として安全を確保



全国に4箇所医療刑務所の一つ、和37年に康生から移転しました



南部地域交流センター「よりなん」多くの方に利用されています

特集

上地学区

まちのたからもの

(上地で行われている特徴的な取り組み、地域活動、文化、祭り等について特集)

・ゆかりの昔話

上地小学校が、学区の自然や文化などを掘り起こし「ふるさとシリーズ」としてまとめている。これを復刻する。

(候補)

・うなり石 (吉良道の大谷坂で奇声を発し、旅人を震え上がらせたといううなり石 (現在は上地八幡
町) 祭らわつごん。) のはなご)

・雪の上の小さなあしあと (三善寺の長命地蔵のはなし)

文と絵で構成します。

100年後の上地は・・・

「上地の百年後」を上地小の児童から募集して掲載する。

「上地の百年後」を上地小の児童から募集して掲載する。

「上地の百年後」を上地小の児童から募集して掲載する。



「上地の百年後」を上地小の児童から募集して掲載する。

「上地の百年後」を上地小の児童から募集して掲載する。

「上地の百年後」を上地小の児童から募集して掲載する。

【編集後記】

委員氏名

〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇
〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇
〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇
〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

上地学区まちものがたり作成委員会

【協力者・参考資料】

協力者

参考資料

若松土地区整理組合報告書
上地第一特定土地区画整理組合報告書
上地第二特定土地区画整理組合報告書
上地小学校「ふるさとシリーズ」